

EB-935W

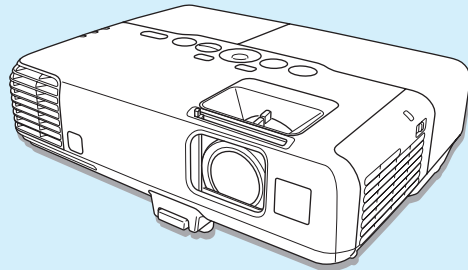
かんたん操作ガイド

本書では、本機を使い始めるまでの準備、投写して映像を補正するまでの基本操作を説明しています。



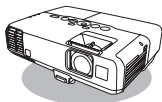
本書の流れ

- 同梱品を確認する
本製品のマニュアルについて
- コンピューターと接続して投写する
- 映像が台形にゆがむときは
- さまざまな機器と接続する
- インジケーターの見方
- スクリーンサイズと投写距離の目安



同梱品を確認する

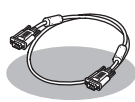
プロジェクター本体



電源ケーブル
(国内専用)



コンピューターケーブル



USB ケーブル



リモコン



単 3 型マンガン電池



パスワード
プロテクトシール



・お客様情報
+ 正式保証書発行カード
・返信用封筒

ソフトキャリングケース



EPSON Projector
Software CD-ROM



<収録ソフトウェア>
EasyMP Network Projection

本製品のマニュアルについて

本機には次のマニュアルが添付されています。本機を安全に正しくお使いいただくために、添付のマニュアルをよくお読みください。

冊子（紙）の
マニュアル



『安全にお使いいただくために / サポートとサービスのご案内』



本機を安全にお使いいただくための注意事項やサポートとサービスのご案内が記載されています。お使いいただく前に必ずご覧ください。

『かんたん操作ガイド』（本書）



本機を使い始めるまでの準備、投写して映像を補正するまでの基本操作を記載しています。各機能や操作の詳細については、下記の『取扱説明書』をご覧ください。

CD 収納の
マニュアル



『取扱説明書』（PDF）

本機の操作方法全般と、環境設定メニューの使い方、困ったときの対処方法、お手入れ方法などを記載しています。

『EasyMP Network Projection 操作ガイド』（PDF）

EasyMP Network Projection の使い方を記載しています。ネットワーク経由でコンピューターの画面を本機から投写できます。ネットワーク上のプロジェクターを共用して、映像ケーブルをつなげることなく各自の資料を投写したり、コンピューターから距離の離れたプロジェクターに投写することができます。

Document CD-ROM 内のマニュアルの見方

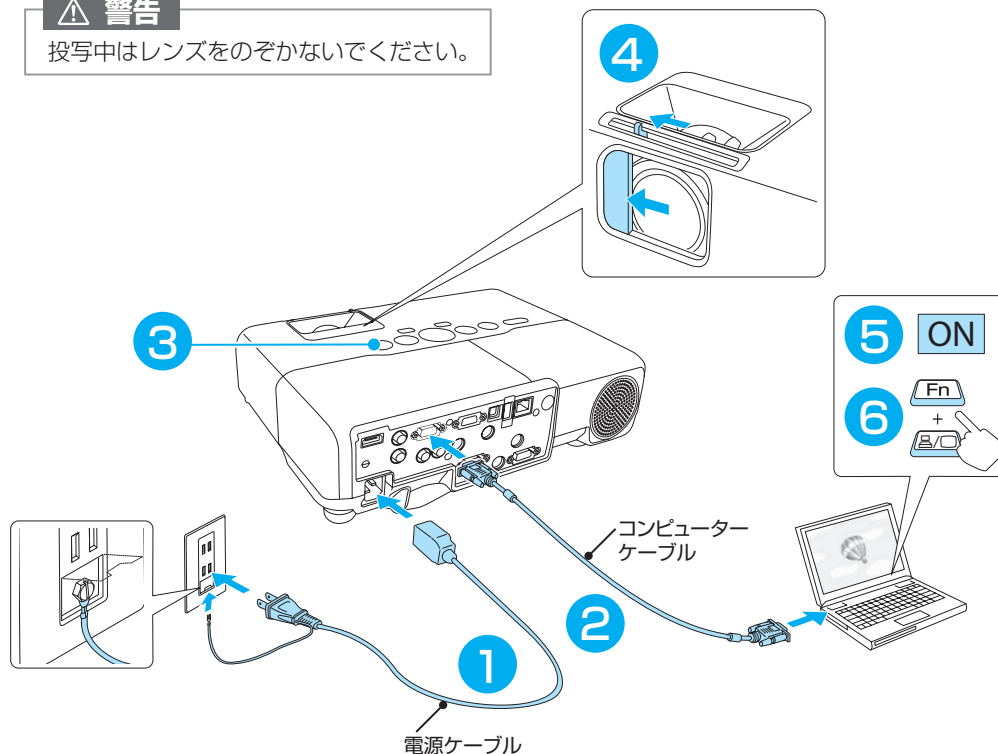


PDF をご覧いただくには Adobe Reader が必要です。

コンピューターと接続して投写する

⚠ 警告

投写中はレンズをのぞかないでください。



⚠ 警告

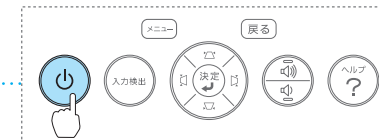
接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

⚠ 注意

本機の吸気口・排気口をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。

はじめに、スクリーンに対してプロジェクターが平行になるように本機を設置します。

- 1 本機とコンセントを電源ケーブルで接続します。
- 2 コンピューターのディスプレイ出力端子と本機のコンピューター入力端子をコンピューターケーブルで接続します。
- 3 操作パネルの【電源】ボタンを押して、本機の電源を入れます。
- 4 レンズカバーを開けます。
- 5 コンピューターの電源を入れます。
- 6 コンピューターの画面出力先を切り替えます。



コンピューターの Fn キー（ファンクションキー）を押したまま、 キー（外部モニターを表すアイコン）を押します。

出力切り替えの例			
EPSON	Fn + F8	acer	Fn + F5
NEC	Fn + F3	Lenovo/IBM	Fn + F7
Panasonic		SONY	
HP	Fn + F4	DELL	Fn + F8
TOSHIBA	Fn + F5	FUJITSU	Fn + F10

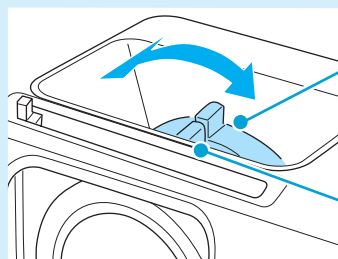
詳細は、お使いのコンピューターの取扱説明書をご覧ください。

? 映像が投写されないときは

操作パネルの【入力検出】ボタンを押します。



? 映像がぼやけるときは / 映像のサイズを変えたいときは



ズームリングでサイズを調整

※映像のサイズは本機とスクリーンの距離によっても変わります。

📏 スクリーンサイズと投写距離の目安

フォーカスリングでピントを調整

? USB ケーブルで接続するときは

初めて接続したときは、自動的にドライバーがインストールされます。画面の指示にしたがってインストールしてください。詳細は『取扱説明書』をご覧ください。

? 映像が台形にゆがむときは

裏面をご覧ください。



映像が台形にゆがむときは

■ 自動で台形ゆがみを補正する

自動補正機能を使うと、投写映像のタテ方向の台形ゆがみを自動的に補正します。

本機能は環境設定メニューから設定できます。

操作パネルの【メニュー】ボタンを押して、[設定]-[台形補正]-[タテヨコ]-[自動タテ補正]から [オン]/[オフ] を選択します。

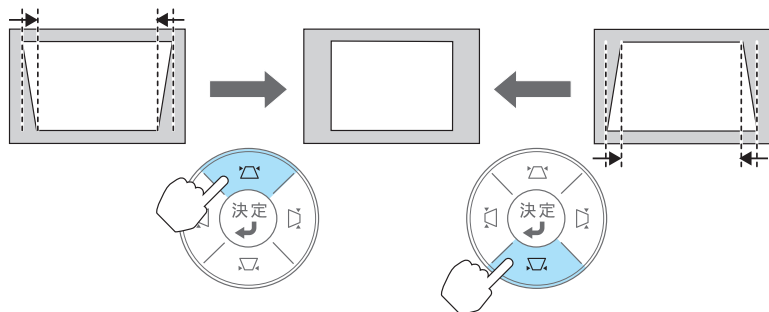


自動補正でゆがみが解消されないときは

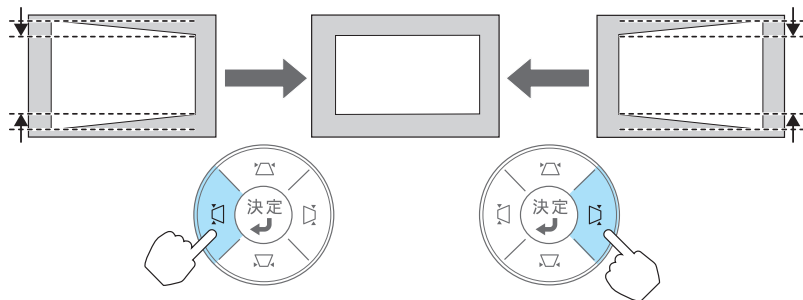


■ 手動で補正する

□ タテ方向の台形補正：操作パネルの【】【】ボタンを押します。



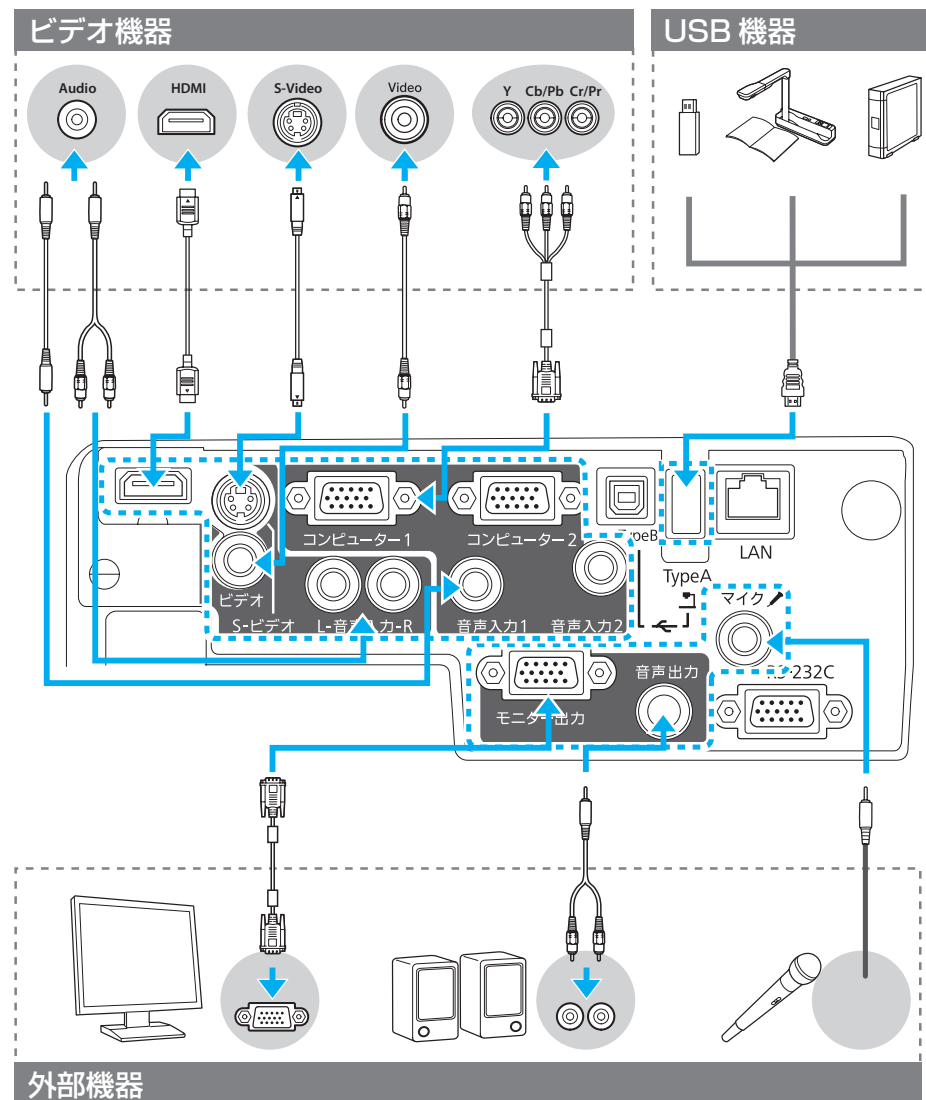
□ ヨコ方向の台形補正：操作パネルの【】【】ボタンを押します。



・ 台形ゆがみを補正すると、投写映像のサイズが小さくなります。

さまざまな機器と接続する

DVD プレイヤーや VHS ビデオなどの映像機器、USB メモリーや書画カメラなどの USB 機器からの映像を投写するときは、下図のように接続します。また、外部モニターやスピーカーを接続すると、映像や音声を外部に出力できます。



注意

- ・ 接続機器の電源が入った状態で接続すると、故障の原因になります。
- ・ プラグの向きや形状が異なった状態で無理に押し込まないでください。機器の破損や故障の原因になります。

インジケータの見方

□ 正常動作時の インジケータの状態 : 点灯 : 点滅 : 消灯

オレンジ	スタンバイ	を押すと投写を開始します。
緑	ウォームアップ中	を押しても無効になります (約 30 秒)。
緑	投写中	通常動作中です。

□ 異常 / 警告時のインジケータの状態

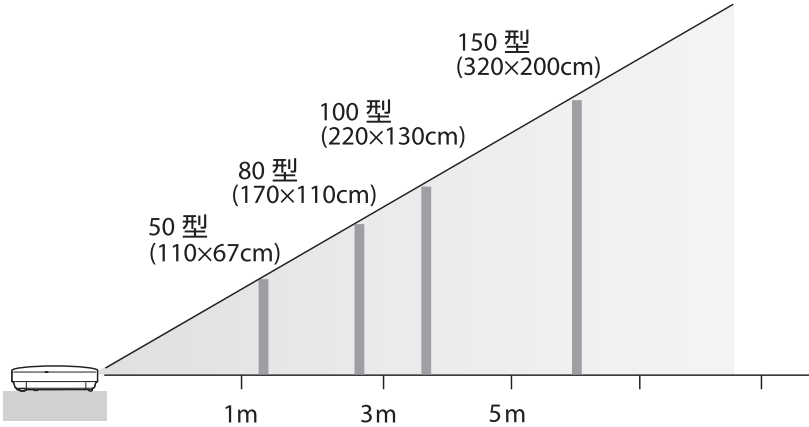
赤 赤 赤	内部異常	電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。
赤 赤 赤	ファン異常 センサー異常	
赤 赤 赤	内部高温異常 約 5 分間そのままの状態 で待ち、電源プラグをコ ンセントから抜きます。	次の 2 点を確認してください。 ・壁際に設置しているときは場所を移動します。 ・エアフィルターの掃除または交換をします。
赤 赤 赤	高温警告	
赤 赤 赤	ランプ異常 / ランプ 点灯失敗	次の 3 点を確認してください。 ・ランプを取り出しランプ割れを確認し、割れていなければ再セットして電源を入れます。割れているときは、お買い上げの販売店または以下に記載の連絡先にご相談ください。 ・ランプカバーやランプが確実に取り付けられているか確認してください。 ・エアフィルターを掃除します。
オレンジ 赤 赤	ランプ交換勧告	すみやかに、新しいランプと交換してください。 このまま使い続けると、ランプが破裂するおそれがあります。
赤 赤 赤	オートアイリス異常	電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。

※ 上記の対処を行ってもエラーになるときは、電源プラグをコンセントから抜きお買い上げの販売店または以下に記載の連絡先に修理を依頼してください。

スクリーンサイズと投写距離の目安

本機からスクリーンまでの距離により投写サイズが決まります。下図を参照して、適切なサイズで投写できる位置に本機を設置してください。下図は、投写距離の目安です。詳細は『取扱説明書』をご覧ください。

16 : 10 スクリーンサイズ



● インフォメーションセンター

050-3155-7010

製品の操作方法・お取扱等、技術的な問い合わせに電話でお答えします。

【受付時間】 月～金曜日 9:00～20:00 土曜日 10:00～17:00 (祝日、弊社指定日を除く)

※上記電話番号をご利用できない場合は、042-503-1969 へお問い合わせください。

● サービスコールセンター

050-3155-8600

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

【受付時間】 月～金曜日 9:00～17:30 (祝日、弊社指定日を除く)

※上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949 へお問い合わせください。